

Sports Net

ちば 2020年9月号

New Japan Sports Federation in Chiba Prefecture
2020年9月1日

「スポーツは平和とともに」
新日本スポーツ連盟千葉県連盟
〒263-0024 千葉市稲毛区穴川3-1-17
Tel 043-287-7353 Fax 043-256-1454
URL <http://njsf-chiba.perma.jp>
E-mail njsf1970chiba@gmail.com
発行人 園川 峰紀
通巻 221号

GOZILAが夏空に吠えた! 5勝1敗で優勝!

準優勝・3位は BURST A/B

お盆に入った8月9日(日)磯辺スポーツセンター体育館で開催された「第21回ミックスバレーボール千葉市交流大会」で古豪GOZILA・Aが5勝1敗で優勝を飾りました。準優勝・3位は全国大会出場経験のあるBURST・A/Bチームがそれぞれ獲得しました。

5月のゴールデンウィークに印西市・松山下公園体育館で予定していた全国大会予選会を兼ねた「第20回ミックスバレー大会」がコロナ禍の下、緊急事態宣言等の発令もあり会場が使用できない状況が続き大会自体が開催できず悶々としていましたが約半年ぶりに活動を再開しました。



初出場!
Afterglow
の
明るい
雰囲気

この日は千葉県全域に「熱中症アラート」も発出される状況でしたが会場となる磯辺スポーツセンターには続々と出場チームが来場。

どの選手の顔も大会が久しぶりとのことで高揚感がみなぎっていました。入場に当たっては「非接触型体温計による体温チェック」と「健康チェックシート提出」を実施するとともにマスク着用、

三密対策をとるようお願いすることとしました。

午前9時15分、出場チーム7チームにキャプテンに集ってもらい参加チーム総当たりリーグ戦試合形式を説明。

9時半にA/B2面のコートを使い、暑い、暑い1日がスタート。

何時もは
同じチーム
同士!
でも
そこには
負けられない
試合
があった!



今大会はコロナ禍の影響もあり出場予定枠の8チームになかなか届かず、一時は参加申出があった5チーム(Afterglow・BURST・GOZILA・AQUA・Macotts)で行うつもりでしたが、GOZILA/BURSTの2チームから複数チーム出場したい旨の連絡が大会直前にあり、合計7チームでの開催の運びとなりました。

午前中は2セットマッチ25点先取、ジュース無の形式で進めましたが、異常な高温下でエアコン設備のない屋内での大会、久しぶりの大会参加から来る選手の疲労度などを勘案し、午後からの試合は1セット25点先取、ジュースありの形式に切
<次ページに続く>

り替え大会を進行しました。次々に繰り出される男子選手の力強いアタックヒット、それをなんなく拾う女子選手のレシーブ等随所に素晴らしい選手のパフォーマンスが見られました。中でも今回初参加のAfterglowさんのチームは奮戦むなしく6戦全敗という成績でしたが、試合中は笑顔が絶えずチームの雰囲気は抜群。今後の活躍が期待されるようです。

結果、優勝は5勝1敗の全国大会優勝経験のある古豪GOZILA・Aチーム、準優勝は同じく5勝1敗でしたが得失点差で全国大会出場常



連のBURST・Aチーム、3位は4勝1分1敗のBURST・Bチームがそれぞれ獲得。

以下AQUA、GOZILA・B、Macotts、Afterglowと続きました。

次回は11月15日(日)、磯辺スポーツセンター体育館で板橋区・千葉市交流大会として開催予定となります。乞うご期待！

第21回ミックスバレー千葉市交流大会対戦結果

チーム	BURST・A	BURST・B	Macotts	AQUA	Afterglow	GOZILA・A	GOZILA・B	勝敗	得失点差	順位
BURST・A		○ 24-25 25-22	○ 25-21 25-20	○ 25-23	○ 28-26	× 22-25	○ 18-25 25-18 25-18	5勝1敗	19	2
BURST・B	× 25-24 22-25		△ 21-25 25-21	○ 26-24	○ 25-19	○ 25-18	○ 25-22	4勝1分1敗	26	3
Macotts	× 21-25 20-25	△ 25-21 21-25		× 20-25	○ 25-17 25-24	× 21-25	× 14-25	1勝1分4敗	-20	6
AQUA	× 23-25	× 24-26	○ 25-20		○ 25-20 25-17	× 13-25 17-25	○ 26-24	3勝3敗	-4	4
Afterglow	× 19-25	× 18-25	× 17-25 24-25	× 20-25 17-25		× 18-25	× 22-25	0勝6敗	-30	7
GOZILA・A	○ 25-22	× 18-25	○ 25-21	○ 25-13 25-17	○ 25-18		○ 25-16 25-18	5勝1敗	43	1
GOZILA・B	× 25-18 18-25 18-25	× 22-25	○ 25-14	× 24-26	○ 25-22	× 16-25 18-25		2勝4敗	-14	5

千葉・板橋区交流大会を開催します

他県(都)のチームと大会を楽しみませんか！

東京都板橋区ミックスバレーボール協議会と合同で交流大会を行います。今までと違うチームとの対戦も楽しめますので是非奮ってご参加ください。

○申込書及び大会参加費は2020年10月20日(火)(必着)までに手続きを行って下さい。

○申込書は郵送(FAXの場合は後日郵送)参加費は郵便振替でお願いします。

〒263-0024 千葉市稲毛区穴川3-1-17 黒川ビル2階

新日本スポーツ連盟千葉県連盟 ミックスバレーボール大会事務局宛

*FAX番号 043-256-1454

*郵便振替 口座番号 00140-3-790507

加入者名 千葉県ミックスバレーボール協議会

(通信欄に「大会名とチーム名」を必ずご記入下さい。)

日程：11月15日(日)

場所：磯辺スポーツセンター
体育館(2面コート)

千葉市美浜区磯辺1-50-1

TEL：043-270-6780

募集チーム：16(先着順)

スポーツを社会に役立てる理想と現実 ~~スポーツの力が持つ意義を忘れない~~

こんにちは。今回のテーマは「スポーツを社会に役立てる理想と現実」です。

少々長いテーマ名ですが、コロナ禍でその乖離が大きくなってしまいました。

まず、スポーツ庁を中心に東京2020に向け、スポーツの産業化が推進されてきました。

目的を大分類すると2点です。

- ①テクノロジーを活用しスポーツの魅力を高め、市場の拡大に繋げる
- ②スポーツの知見を健康増進に活用し社会課題解決へ貢献する

本来は今頃オリンピックが開催されており、それを契機に一気にスポーツの産業化を促すという計画でした。しかし、スポーツは平時だからこそ力を発揮し、万人に恩恵をもたらすものです。

コロナ禍では、多くの方がオリンピック開催に疑念を抱いてしまいました。

確かに開催の追加予算額や、医療従事者の苦勞を考えると中止もやむなしと思いますが、平時であれば十分な予算をかけるべきと考えます。

スポーツを企業のグローバル展開に役立て、国

内のスポンサーシップ市場を活性化するには、やはり多額のお金がかかります。

また、スポーツを活用しSDGs（持続可能な開発目標）を浸透させ、社員間のエンゲージメントや、ホスピタリティー強化に役立てようとする企業も少なくありません。それらがうまくいった過去も現実にあります。

スポーツの価値は長期視点で考えるべきなのです。コロナ禍では声を上げづらいですが、「意義や目的が明確であれば、スポーツへの投資は必要」という考えを忘れるべきではないと思います。

私自身はサッカーを楽しむ環境を提供する催しを行っています。以前は参加費で相殺できる収支計画で開催していましたが、社会的意義を考え、高齢の方々やお子様は無料にしています。

赤字ですが、今だからこそスポーツの価値を理解しているわたしたちがやるべきことです。

コロナが収束した時、スポーツの力が持つ意義を忘れず活動に反映していきたいと思います。

千葉県サッカー協議会運営委員長 磯部 宙

スポーツ予算増額・スポーツ施設改善要請の署名にご協力を

今年も8回目となるスポーツ予算増額・公共スポーツ施設改善要請行動を千葉県教育庁教育振興部と千葉市文化スポーツ部に対し実施いたします。

新型コロナウイルス感染拡大の懸念が叫ばれている今だからこそ、安心してスポーツができる環境を作る必要があり、それを実現するための予算の確保は必須といえるのではないのでしょうか。

両部局との話し合いに際しては、署名を（昨年は約600筆以上）持参し、多くのスポーツ愛好者の声という形で要請を行っています。

スポーツセンターのトイレ改修やテニスコートの管理棟の改修など身近な課題から千葉公園体育館の建て替え問題など大きな問題まで様々な課題に取り組んでいます。

課題実現のため現在連盟では署名に取り組んでいます。

各種目の大会会場で集約しています。是非ご協力をお願いします。



常任理事会報告

第48期第4回常任理事会は、8月20日（木）県連事務所において常任理事9名の参加で開かれました。

〈報告・連絡事項〉 レジュメに沿って報告されました。

- ・バレーボール 8/23男4、女4チームで試合予定
- ・ミックスバレー 8/17試合募集開始。
- ・卓球 大会を予定している。74チーム参加。
茨城大会は中止。後期登録を開始の予定。
- ・テニス チーム対抗、男W、女W、ミックス大会を実施。
- ・野球 毎週日曜にリーグ戦開催。
9/21決勝トーナメントで千葉代表を決める。
- ・スキー スキー祭典中止を決定。
- ・ウォーキング 5月から雨やコロナ禍で例会できず。
一人ウォーキングを開く予定。

〈協議事項〉

- ・千葉県連盟50周年記念行事を11/14(土)に行う予定、会場を押さえたが使えるか現時点では不明。実施の方向で準備を進めることとし、規模・式次第などを検討した。開催の可否は10月の四役会議で決定する。
- ・ひろば誌の未納解消のため、再度担当を確認した。
- ・Sports Netちばの執筆担当を確認した。10月号から6面だてに戻す。
- ・財政について。夏季募金の到達を確認。大会が中止され、入金がないので厳しい。JSPO補助金申請は種目別協議会でおこなう。
- ・全国総会に向けて発言内容などを討議した。

異例の夏が終わってみれば。。。 1800kmチャレンジの結果は。。。

今年の夏は異例尽くしの夏でしたね。

一月を越す長い梅雨、中止となった春の選抜高校野球甲子園大会が無観客で交流大会として開催、本番を迎えるはずだった東京オリンピック・パラリンピックの1年延期、熱中症とコロナ禍でお盆の帰省もままならず、緊急事態宣言下で味わったステイホームの延長が強いられ、関東周辺の海水浴場も三密を避けるために軒並み閉鎖、。。。。

そして新スポ連も例年行っている反核平和の企画が軒並み中止。数えると、5年毎に実施する予定であった「福島～東京～広島～長崎1800km反核平和マラソン」の中止、「反核平和の集いin 広島」の中止、全国スポーツ祭典の中止、千葉県連盟も今年で17回目を迎える「反核・平和マラソン」の中止等々が続き、今年は反核平和のアピールができないものと思っていましたが、全国連盟から、一人で自宅周辺等を走った距離を積み重ねて福島から長崎までを走破する「#チャレンジ1800km反核平和マラソン」の企画が発表され、躊躇することなく参加することとしました。

7月5日、イベントスタート時点では参加者も走破距離も伸び悩み、7月下旬時点で神奈川県内（スタートしてから400km弱）と聞いた際に

は果たして長崎に原爆が投下された最終日の8月9日まで1800kmを「完走」できるかどうか気をもんでいました。

私自身は日課としていたジョギングで、毎月100kmをノルマとして課していたので取り急ぎ100kmを目指すこととしました。毎日5km～6kmを走り、7月26日100km到達。その後もコツコツと走り続け最終日一日前の8月8日に166kmに到達。ここで私のチャレンジは終了。イベント期間中、ノージョグだったのは四日間。

全国には強者はいるもので、ある人はフルマラソンの距離である42.196kmを期間中に3回も走ったり、ランニング仲間と一緒に10kmを走ったりして距離を稼いだり、7月後半から8月上旬にかけて全国の走る仲間が続々と名乗りを挙げ、8月9日までに1800kmを走破した旨の知らせが来たときはある意味感激しました。

（詳細はスポーツのひろば10月号に掲載予定です。ので乞うご期待！）

アイデアを活かせば目標は達成されることを感じた今年の夏でした。Withコロナのご時世、来年以降も同様なイベントがあるかも？もっと上のランクをめざそうかな？と思った今年の夏でした。



理事長の独り言

クラブ紹介

Afterglow

MIXバレーボール



①クラブ(チーム)名 Afterglow (アフターグローウ)



背番号3がチーム
代表者の永田さん

②代表者 永田 瑛寛

③チームの概要

(名前の由来・チームの特徴・練習日程・人数等)

・**名前の由来** 自分が好きなバンドの名前を何となく、でも語呂もいい気がしたので私の独断で命名しました(笑)

・**チームの特徴** バレーボール好きが集まったのは勿論。今のところは友達の繋がりのできた生まれたてのホヤホヤのチームです。

後はやりたいことをやってみようの精神でしょうか? 別に失敗しても良いんです。もしかしたら新しい発見があるかもしれないですし、そんな風にバレーボールを楽しむこと、新しいことにチャレンジすること、そして何よりメンバー全員でバレーボールを楽しみ、大会が終わった後、「全員が楽しかった!」と笑って帰れることを一番大事にしているチームです。

・練習日程・登録人数など

主な練習場所は松戸市、柏市の近辺の体育館。練習

日程は不定期です。

メンバーは30代から20代の社会人が中心となっています。

登録人数は、現在総10名、内訳は男子4割、女子6割。会員募集は口コミだけに行っています。



対戦相手はMacotts! (手前)
Afterglow (向こう側) の
渾身のアタックヒット決まったか!

④クラブのアピール

昨年の12月に結成したばかりなのでチーム歴は浅いですが、「これからも楽しくバレーボールを!」モットーに自分達らしいバレーボールをして、良い試合、良い結果を残せていけるよう頑張ります。

⑥ その他

(スポーツに関する情報。スポーツ連盟に期待すること等)

スポーツ連盟の皆さんには新参加者を受け入れて頂きありがとうございます。今後とも至らぬこともあると思います。はよろしくお願ひします。



忙中閑あり!
リベロさん、ドンマイ!ドンマイ!
次はしっかり拾いましょう!

SPORTS CALENDAR

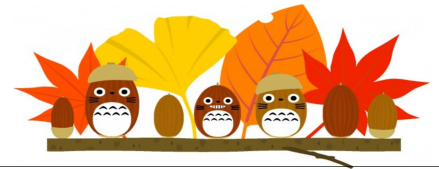
9月

- 9月 6日 (日) 全国スポーツ祭典テニス特別大会・女子S
野球協議会リーグ戦
- 13日 (日) テニス特別大会・チーム対抗
バレーボール協議会交流大会 (6人制)
野球協議会トーナメント戦
サッカー協議会リーグ戦・開幕戦
- 20日 (日) 野球協議会トーナメント戦
- 21日 (休) 祭典・卓球大会・団体戦
野球協議会トーナメント戦
- 22日 (火) 全国スポーツ祭典テニス特別大会・男子S
野球協議会トーナメント戦 決勝
- 26日 (土) 全国スポーツ祭典テニス特別大会・壮年
- 27日 (日) テニス特別大会・チーム対抗
野球協議会リーグ戦
- スキー協議会総会 9月 5日 (土) 船橋・道祖会館
- ひろば誌編集会議 9月 9日 (水) Zoom会議
- 全国卓球協議会総会 9月12日 (土) Zoom会議

10月

- 10月 3日 (土) 全国スポーツ祭典テニス特別大会
混D・シニアチーム対抗男女
- 4日 (日) 野球協議会リーグ戦
- 10日 (土) 全国スポーツ祭典テニス特別大会
女子・男子・混合チーム対抗
祭典・卓球大会・個人戦
- 11日 (日) 野球協議会リーグ戦
- 17日 (土) 全国スポーツ祭典テニス特別大会
混D 3ペアチーム対抗
- 18日 (日) 野球協議会リーグ戦
- 25日 (日) 野球協議会トーナメント戦

野球協議会 キャプテン会議 10月17日



新日本スポーツ連盟 第34回定期総会開催 金子さんが監査を退任

3月に東京・茗荷谷で開催を予定していた。全国総会が8月23日(日)に、リモート(zoom)により開催されました。

千葉県からは、園川理事長、本田副理事長、金子事務局次長に加え、野球協の田久保さん、脇村さん、傍聴として佐々木事務局長がオンラインで参加しました。

この総会で、これまで監査としてご奮闘いただいた金子さんが退任されました。「お疲れ様でした。」

総会は、コロナ禍における活動や、スポーツ関係の補助金について、さらには人事問題など多くの議題について討議しました。初の試み(リモート会議)と言うこともありましたが、なんとか討議を済ませることが



ことができました。

千葉の代議員である本田さんは、医療関係で働いている立場から、東京の医

療機関の状況を伝えました。

飲み会禁止はもちろんのこと、サークル活動禁止だったり、都外に出るときは届け出が必要な事業所もあります。

仕事から帰っても、家族間の感染を心配したり、普通の災害支援と違い、支援をしていることや支援の内容を周りに話せないなど、メンタルヘルスの必要性が出てきています。

このような中で、スポーツをどのようにしていくか、考えられません。1日も早くこのような状況から脱して、みんなが楽しくスポーツできる社会にしたい。という主旨の発言をしました。

また、総会では新しい理事長に若手(40歳)の長井健治さんを選出し、これまで理事長をされてきた石川正三さんを新しい会長に選出しました。

また、長きにわたりスポーツ連盟に貢献されてきた和食昭夫さんが会長職を勇退されることとなりました。

なお、議題に上った、スポーツ事業継続支援補助金については県連盟でも申請に向け、動いています。